

科目	照明工学 (Lighting Engineering)		
担当教員	尾崎 進		
対象学年等	電気電子工学専攻・2年・前期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A-4-2(100%)	JABEE基準1(1) (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	まず、照明の基礎知識を講義した後、人間生活と照明及び環境と照明について学習する。次に、最近の照明事例（主に神戸市内）を紹介し理解を深める。最後に、関連学会誌の解説記事などを各自読み、その内容を自作の資料をもとに他の受講者へプレゼンテーション、ディスカッションを行ない照明工学についての理解を深める。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A-4-2】照明の基礎知識（測光、測色量の定義および測定方法）を理解できる。		光度、光束、照度、輝度、xy色度座標などの定義および照度計、色彩計などの仕組みが理解できているか中間試験、定期試験および授業中の小テストで評価する。
2	【A-4-2】各種光源の発光の原理および点灯回路を理解できる。		白熱ランプ、蛍光ランプ、HIDランプなど各種光源の発光原理および点灯回路が理解できているかを中間試験、定期試験および授業中の小テストで評価する。
3	【A-4-2】照明用光源を評価するパラメータを理解できる。		光源の分光分布、効率、演色性、色温度などが理解できているかを中間試験、定期試験および授業中の小テストで評価する。
4	【A-4-2】照明と人間生活および地球環境との関係を理解できる。		照明が地球温暖化に及ぼす影響についてのレポートを提出させ、現状の正しい把握ができているか、またこの問題に対する対処方法について自分の意見が書かれているかで、評価する。
5	【A-4-2】照明に関する最近の解説記事などを読み、その内容について発表・説明・討議できる。		プレゼンテーションの資料、内容、討議より評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	到達目標1, 2, 3についての試験70%, 到達目標4のレポート5%, 到達目標5のプレゼンテーション10%, 授業時間中に実施する小テスト（演習問題）15%で評価する。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	ノート講義		
参考書	「照明工学改訂版」：電気学会（オーム社）		
関連科目	D5電子応用		
履修上の注意事項			

